ワイヤクリップ 販

●JIS鍛造クリップ



生地

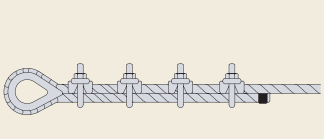
■ワイヤクリップ取付基準　（6×24・6×37用）

ロープ径（㎜）	取付個数	取付間隔（㎜）	締め付けトルク（kgf・cm）
6	4	40	100
8	4	50	120
10	4	70	160
12	4	80	240
14	4	90	380
16	4	100	530
18	5	120	680
20	5	130	840
24	5	160	1210
26	5	170	1400
30	6	200	1900
36	7	230	2660
40	7	260	3050
48	8	310	4050

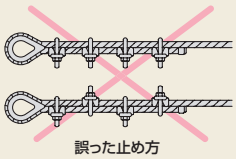


ドブメッキ

■ワイヤクリップの取付方法
ワイヤクリップは、正しく取付けてください。
取付方法が正しく、適正なトルクで締付けられた場合で保持効率は80%です。



正しい止め方



誤った止め方

誤った取付方法、または締付トルクが適正でないと、締付部でスリップが生じ保持力の低下により、重大な事故の原因となります。

注意事項

1. JISロープ径に合ったものを使用してください。（異種および異径のロープを同一のクリップで止めないでください。）
2. 砂などが付着している場合は取り除き、錆の著しいものは使用しないでください。
3. シンブルのアイに最も近いクリップは、出来るだけシンブルに近づけてください。
   また、クリップ終端末部のロープの長さは、ロープ径の6倍以上としてください。
4. 締付は、トルクレンチ等で適正なトルクで締付てください。また、締付は端末のクリップから同一順序で3回以上に分けて順次締め付けて下さい。
5. ロープに引張荷重がかかると、径が細くなり滑り易くなるので増締めを行ってください。
6. クリップ取付終了後は、ペンキ等でマーキングを行い、時々滑りの有無を確認してください。
7. 動荷重がかかる場合、ビニールコーティングされたロープには、クリップを使用しないでください。

●マリアブル製クリップ



ユニクロめっき

呼び（㎜）	Uボルトねじ径（W）	重量（g）
3	3/16	15
4.5	1/4	27
6	5/16	55
8	5/16	62
9	3/8	105
12	3/8	130
16	1/2	254
19	1/2	295
19KL	1/2	272
22	5/8	545
25	5/8	650

重荷重のかかる場合は鍛造(JIS形)クリップをご使用下さい。

※寸法と図の形状は、現品と異なる場合があります。また仕様及び寸法は予告なく変更する場合があります。